

長崎市長崎学研究所紀要『長崎学』第八号 目次

目次 (1)

論文

『吉田家御広間雑記』に見る長崎・諏訪社神主の京都吉田家詣で

富松神社宮司 久田松 和則 (3)

近世後期長崎の実景

——中島広足と川原慶賀——

長崎大学教育学部准教授 吉良 史明 (27)

清水崑作品に表現された長崎への郷愁

——長崎での個展及び時代物作品に見られる影響——

長崎市長崎学研究所主事 入江 清佳 (45)

幕末長崎の外国人と米穀

長崎市長崎学研究所主事 田中 希和 (71)

・史料紹介

川原慶賀が見た長崎・出島

―『長崎湾と出島の風景』の調査と複製制作の視点から―

長崎市出島復元整備室専門官 山口美由紀

(87)

佐々木鴻基氏旧蔵の小山秀関係資料について

長崎市文化財課主事 倉田 法子

(105)

・長崎市長崎学研究所活動報告

令和五年度活動報告

(123)

・おわりに

長崎市長崎学研究所長 水田 光一

(128)

・英文タイトル

(131)

・奥付

(132)